令和３年 第２回臨時会

令和３年第２回臨時会は、４月１６日に開会し、下記の市長提出議案２件を審議し、その際、延べ３名の議員が質疑を行い、同日閉会しました。

議案第５９号　専決処分の承認　—承　認—

地方税法等の改正に伴い、個人市民税の新型コロナウイルス感染症等に係る住宅借入金等特別税額控除の特例の適用期限を、令和１７年度までに、当該控除の対象となる入居の期限を、令和４年までに、それぞれ延長するなど、川越市税条例の一部を改正したもの。

議案第６０号　一般会計補正予算（第２号）　—原案可決—

補正予算額　６億９６０９万６千円増
（補正後予算額　１１３５億６３３３万５千円）

【主な内容】

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、経済的支援を必要とする低所得のひとり親およびふたり親の子育て世帯に対して、児童１人当たり一律５万円を給付する。

○高齢者施設等の従事者等に対するＰＣＲ検査の実施

高齢者施設・障害者施設において、感染拡大リスクを低減し、利用者が安心してサービスを受けられるよう、施設従事者等への定期的なＰＣＲ検査を実施する。

議案第60号 令和３年度一般会計補正予算（第２号）

【自由民主党】【公明党】【日本共産党】

問減少状況にある財政調整基金への対応を伺う。

答災害の発生など不測の事態が生じた場合には、予備費や令和２年度決算見込みを踏まえた繰越金概算額の活用も含め、必要な対応を図る。

問新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について伺う。

答今後、感染拡大防止、医療提供体制の確保、市民生活や地域経済への支援などに活用したい。

問感染拡大予防のため小・中学校などの子どもへの対応についての市の考えを伺う。

答学校等で陽性者が確認された場合は、陽性者の行動履歴等に応じ、対象範囲を拡大して検査を行ってきた。今後も必要な検査を実施し、陽性者の早期発見に努める。

……

問補正予算を編成することとなった経緯を伺う。

答国は、令和３年３月に子育て世帯生活支援特別給付金の早期給付と、高齢者施設等の従事者等への定期的検査を自治体に要請した。いずれも未確定の内容もあったが、内容の検討と情報収集を行った結果、早期の予算措置が必要との結論に達し、補正予算の編成に至った。

問ふたり親世帯についての収入の対象を伺う。

答ふたり親世帯の給付金の対象については、国が支給を実施する方法を検討中であり、具体的な基準が示されていないが、これまでの国による資料や報道などによると、国は住民税非課税の子育て世帯が支給対象者となるような制度設計を進めているものと見込まれる。

……

問ふたり親世帯に対する給付金について、就学援助の受給世帯は対象となっているのか伺う。

答ふたり親世帯の支給対象については、国から具体的な基準が示されていない状況であるが、給付金の支給対象を住民税非課税の子育て世帯とする場合、就学援助の受給世帯については、所得によっては対象とならない場合もあると考えられる。

問広島県では無症状者に対してモニタリング検査を行っているが、市の考えを伺う。

答国は、緊急事態宣言が解除された地域等の繁華街や駅等において無症状者に焦点を当てたモニタリング検査を行っており、本市を含む埼玉県も対象区域となっている。検査結果等に基づき示される国の対策を踏まえ、対応していきたい。

豆知識　専決処分とは？

議会の議決を要する事項を、市長が、議決したものと同様の法的効果を持つ処分を行うこと。時間的に議会の招集を待てない緊急の場合などにできることになっているが、後に議会に報告し、承認を求める議案の提出が必要になる。

川越市議会公式SNSのご案内

本会議や委員会の開催情報など、市議会の活動状況等に関する情報や、市議会からのお知らせなどをお伝えしています。

【川越市議会ホームページ】から【市議会公式SNS】の順にクリックしてください。２次元コードからもアクセスできます。

ツイッター　フェイスブック